

ISO27001 (ISMS) 認証取得

当社では、昨年4月から、「ISO27001 取得推進委員会」を組織し、ISO/IEC27001 (ISMS:情報セキュリティマネジメントシステム) (略称 ISMS) の認証取得に取り組んで参りましたが、認証機関である BSI グループジャパン(株) (英国規格協会) による審査を経て、3月2日正式に認証を取得しました

平成18年の情報流出事故発生以来、全社をあげて情報セキュリティの確保に取組み、教育、制度、システム対策など多岐にわたって対策を重ねて参りましたが、情報セキュリティを継続的に維持向上させていく為には、社内に PDCA を廻す恒久的な仕組みが必要であるという認識のもと、情報セキュリティマネジメントシステムの国際標準、ISMS の取得を目指すことにしました。

ISMS 導入のメリットとしては、そのほか下記のようなものがあります。

- これまで独自に実施してきた情報セキュリティ対策の健全性や、妥当性を、国際標準と比較して改善し、更に向上させることができる。
- ISMS の認証取得により、当社業務の対外的信頼が向上する。
- 九州電力殿が進めているグループ会社の内部統制評価における財務報告の信頼性を確保する為の枠組みに ISMS の方策がそのまま適用できる。

情報化社会の今日、企業には氾濫する情報をいかに効率的かつ安全に取り扱っていくかが、求められておりますが、これには社員の意識改革が不可欠です。

情報システム室では導入した ISMS を、当社の情報セキュリティを更に向上し風化させない為の、優れたツール、手段として有効に活用して参ります。



▲ISO27001 審査登録証



IS 555908 / ISO 27001:2005
▲認定シンボル/BSI登録シンボル



▲登録証を手にする石井社長と水野情報システム室長(左)後ろは担当メンバー

認証登録組織

- ・西日本プラント工業(株) [情報システム室]

認証登録範囲

- ・情報システムの開発、保守
- ・情報処理機器及び通信ネットワークの設置・改廃・保守
- ・情報システムの運用、情報技術の普及促進、及び情報セキュリティの管理

【ISO/IEC27001 とは】

- ISO は 1947 年スイスジュネーブに設立された国際標準化機構で、その起源は 1835 年のメートル条約にさかのぼります。
- ISO の策定する国際標準規格は世界 170 カ国で認証取得され、知識・技術・商品・サービスなどが国際的に流通する際に、消費者や企業間取引における信頼性を担保する大きな役割を担っています。
- 良く知られている標準規格としては、ISO9001 (品質管理システム)、ISO14001 (環境管理システム) などがあります。
- ISO/IEC27001 は、情報セキュリティ管理システムの国際標準で、企業などの組織が情報を適切に管理し、機密を守るための枠組みを定めており、主に情報管理に携わる企業が認証取得しています。
- 今回認証審査にあたった BSI グループジャパン(株)は、英国の国家規格協会 (BSI) の日本支部です。BSI は、ISMS の基本を策定した機関です。

【ISO27001 認証取得企業】(平成 22 年 3 月現在)

- 全国で約 3,470 事業所、福岡県では 78 事業所が取得しています。
- 九州電力グループの中では当社の他、ニシム電子工業(株)、(株)キューデンインフォコム、九州環境マネジメント(株)が取得しています。